

Notice

学びの支援ボランティア「どさんこ」利用実績

学びの支援ボランティア「どさんこ」は、自らの知識・技術・特技を生かし、ボランティア講師として学習の機会を提供する取り組みです。令和元年度は55件の利用があり、延べ812人が参加しました（2月末現在）。「どさんこ」には、今回紹介するほかにもさまざまなジャンルの講師が登録しており、約40種類のメニューがあります。学習会やグループ活動、団体・町内会の研修など3人以上集まれば利用することができますので、気軽に相談してください。

また、教育委員会では、学びの支援ボランティアとして講師をしていただける方を募集しています。あなたの知識や技術、特技を生かしてみませんか。資格等は必要ありません。

問合せ●社会教育課社会教育係 ☎2-2287

利用状況

- そば打ち（廣田達郎さん）…………… 1件 50人
- 自然散策（鳴海聖浩さん）…………… 1件 19人
- 茶道（新井田芳子さん）…………… 2件 34人
- 和紙アート（新井田芳子さん）……… 1件 30人
- 下の句かるた（竹田忠孝さん）……… 1件 50人

- 着付け（山吉文子さん）…………… 1件 20人
- 合唱（佐藤美貴夫さん）…………… 1件 70人
- ふまねっと（鈴木麗子さん・浅見あけみさんほか）
…………… 48件 539人
- 合計…………… 56件 812人

講師：山吉文子さん（写真中央）



①

講師：佐藤美貴夫さん（写真左）



②

講師：新井田芳子さん（右から2番目）



③

講師：竹田忠孝さん



④

- ①山吉さんが講師を務めた公民館講座「初心者浴衣着付講座」では、参加者は初めての浴衣に緊張しながらも楽しそうに袖を通し、初心者でも簡単できれいに着こなせる方法を学びました。
- ②白糠町女性団体連絡協議会リーダー研修会では、佐藤さんを講師に合唱体験が行われ、童謡唱歌をうたう会の皆さんと合唱しました。
- ③新井田さんが講師を務めた茶路小中学校で行われた茶路振興会による茶道教室では、おいしいお茶を味わいながら茶道の奥深さや作法を学びました。
- ④竹田さんが読み手と審判長を務めた小中学生下の句かるた大会では、白熱した戦いが繰り広げられました。